

保育遊具の工夫

佐賀新道幼稚園

古賀 淑子

私の園の研究・組の研究

これからの保育遊具の工夫

保育遊具の工夫はことに、「幼稚園教育要領」が、文部省より刊行されて、新しく「幼児教育内容と領域」が示されたことにともなうて、必然的に今後いろいろ、工夫されていくことと思われます。

新しい教育方法によって、保育技術や内容の取り扱いからも、当然必要なことでありますから、従来よりさらに、科学的進歩を加味された遊具の発達を見ることができるとあらうと期待されます。

幼児の遊具は高価にして整い尽したものをただ単に、賞讃したり、眺めて喜ぶだけのもの

ではなく、教師の利用価値や幼児の直接経験を活かして、合理的に使用されるための、施設、設備の研究と工夫はこれからの大切な課題であります。

運動遊具、室内遊具または視聴覚教具遊具など、幼稚園の遊具の改善や研究は、日に月に幼児の遊びをしあわせにさせてまいりました。

総合遊具に望む留意点

総合遊具は今後とくに興味深く発展していくことと思われます。組み合わせ方にも、使用する年齢児の遊び方や心理的特徴、動きの特殊性をよく熟知して構成しないと、思いが

けぬ誤りを起す危険があります。

静と動の組み合わせ、配置の距離などによく注意を払って、上からのぞきこんだり、飛びうつたりする動機づけとならないよう、安全第一の工夫を今一歩計画を密に考慮されていければ幸いと思ひます。

幼児の成長発達に有意義な目的が達せられるよう、単なる興味本位、スリル満喫をよるこぶばかりが、遊具としての能でないことを望むところであります。

特別に目新しいもの、特殊な用途をなす種類など、また規模の大きいものに対してのみを、遊具としての高い評価と考えられるものでなく、幼児自身で遊びを展開していくために必要となつて、教師が現場にふさわしい欲求を充たさせるために考案して与える保育遊具にも、捨てがたいものがあります。

保育中手近に購入できない品目や経済的の不自由からなど、教師が素材によって工夫考案したものは、素朴でも便利で扱いやすくかえって親しめるものであります。

愛情と誠意を感じる雰囲気の流れで幼児をよろこばせます。こんな簡単なものが役立つかとうれしく感じますが、あまり卑近なため軽視され、不用意にすこしてしまう場合もあります。

遊具の必要性は幼児がその施設によって遊ぶ場合と、遊びの途中で必要となってくる遊具の場合があります。

幼児教育においては、両者とも個々の幼児がその遊具によって、自発的な活動表現が発達、助長されていく力の養われる環境が必要であります。

教師の工夫による保育用遊具

教師自身が保育の領域から工夫する関心を養って、間近な保育遊具を試作してみると実に便利で保育技術の効果を大にするものであります。

よき遊具と環境が幼児に適切であれば、遊びの展開がはなはだスムーズに行われ、実に愉快な姿で驚くほど巧みな構成を見せるのが、幼児の世界の遊びに共通したものがあ

ます。

幼き日の興味と欲求は、豊富な教育的環境と遊具によって望ましい経験を育てられ、その意欲はやがて学習への親しみや熱意を自主的に成長させていく大切な芽生えであります。

気軽に工夫した保育遊具の効果

○だれでも容易に作ることができる。

○材料がなにでも間に合う。

○経費がかからない。

○軽便で室内園外ともに使用が簡単である。

○用途が多角的で教師用具にもなり、幼児用と共用され教具と遊具となる。

○幼児の手で自主的に処理される。

○幼児の自発活動と創造性を導く。

○理解判断して自立的遊びの意欲を養う。

○監督者がいなくとも、事前、事後の処理を容易におこない、自主性の習慣づけとなる。

○見た感じが手軽でかわいらしく、幼児に

親しまれ、利用される。

このように保育室や園庭など自由に持ち運びつつ、幼児と教師が必要のものを保育に充たしていく工夫を、園内の先生方と考案試作してみましたら、たいへん役立ちました。その中の一、二例を挙げてみました。

便利な保育遊具の事例

(本園教師の工夫による試作)

——例の一——製作によせて

粘土製作や用紙などによって、動物や植木鉢ができたことから必要となつて、残りの板を利用し、ただちにできたものがつぎつぎに利用を変化させていきました。

*かわいらしい小屋

(用途)

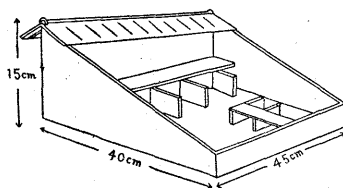
(1)飼育小屋のような感じに中を区切りをつける。

(2)内部の掃除がよくでき清潔に遊べます。

(3)上に網をのせたり、セロハン紙を貼って温室にして遊ぶ楽しみもあります。

〔利用〕

鶏、兎、山羊、
馬、豚 } 小屋
蝶、蚕、かたつむり飼育



(かわいらしい小屋)

花壇、箱庭あそび
展示、展覧会
—— 例の二 ——
言語、社会によ
せて

保育室用ペー

サイト、人形

劇、指人形用簡単な台を作り言語活動や社会の領域に親しみ幼児の手で実技を気軽に取
行なわれる。

板切れ、麦わら、粘土、割箸、絵の具を用
材として、手軽で使用後は粘土を取り出して
つきさした孔を平になおし、はめなおして使
用する。

* 手軽な立て台

〔利用〕

ペープサイト、展示用台、手技立て、ま
まごとの衝立、垣根、柴垣、屏、ピンポ
ン遊びの仕切り、本立て

飛び台（ハードル）、状差し

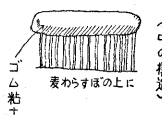
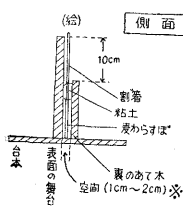
汽車、自動車（同じ形をつなぐ）

※ 立て台の正面の絵が邪魔になる場合
は、(※)図のような布をかぶせ調和をと
って使用する。

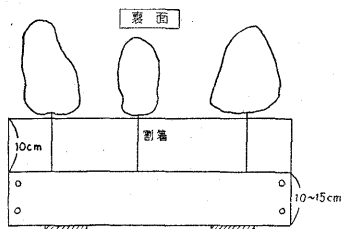
※ また中の粘土やワラをぬいて状差し本
立てなどにする。

—— 例の三 —— 絵画によせて

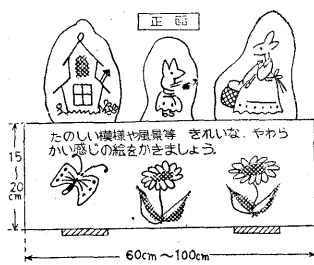
水彩絵の具とき皿セットと幼児用画架を移
動式にして、四人グループで一セット使用し
ます。一人で絵の具や水入れを占領したり、
いっしょに交わることができない子どもがな
く、みんなで楽しく描くことができます。い
たずらが少ない。
使用後所定の場所に手軽に片づけられま
す。とき皿より縁が少し高くなっているの



(立て台内部図)



(立て台の裏面)



(ペープサイト立て台)

箱形に片づきます。

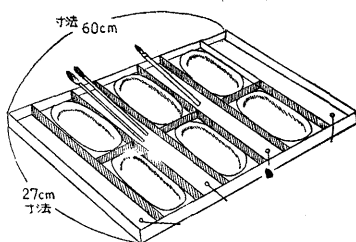
* 絵の具とき皿セット

溝に筆を置く、または瓶をおいて筆を立てることもできます。

皿はプラスチック白色またはアルミ、アルミ製品。

少し深味あるが良い、六人または四人グループで使用し、中央の皿を四人グループのときは筆洗いの皿に利用しつつ使うと便利です。

* 幼児用画架



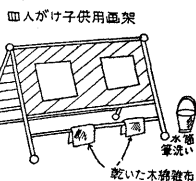
(絵の具とき皿セット)

○四人または六人で合同使用ができるので、安定感をもって大きく活動ができます。

○一人用の画架も別にこしらえ、ようこんで描く意欲も導くに容易です。

○下に雑巾を常にかけて、自主的に幼児の手で汚れやこぼした処理が養われます。

○不用の紙の上に画用紙をとめ、周囲に出ても差し支えがありませんし、黒板になっているので白墨でも自由に遊ばれます。



(幼児用画架)

例の四

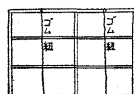
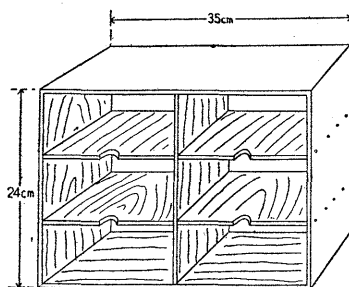
然觀察によせて
棚のまま移動持ち運びされ、保育室で色の觀察や置く資材によって、

幼児自身の理解判断ができ、形や種類別を觀察することが日常容易にできますし、枚数や色の選たくが幼児自身でできます。片方から取るときは、後方にゴム紐を引っぱっておくとくずれたり落ちたりしません。

重ねたり横において箱用に使ったり、棚に

透明の容器において、金魚、昆虫、草花、蟻など觀察させることやいろいろな用途の変化ができます。

* 小さな区分整理棚



ゴム紐で紙の落るのをふせぐ

例の五 音楽リズムによせて

区分整理小棚を一段だけにして、横に並べ楽器を掛ける釘に掛けたり、小箱にハンドカスタなど整理し、自由に取る用意を常にし、そのまま高いところに片づけ乱さぬように処理する。

(色紙用紙など、区分整理棚)